



ボランティアセンターだより

平成29年1月15日発行 第287号

社会福祉法人
葛飾区社会福祉協議会
かつしか
ボランティアセンター
TEL. 5698-2511
FAX. 5698-2512
〒124-0006 葛飾区堀切3-34-1
ウエルビアかつしか3階
HP <http://vc.katsushika-shakyo.com/>

～福祉・ボランティア出前講座～

新講座「知的障がいってどんなこと？」が細田小学校で開催されました!

ボランティアグループ・葛飾キャラバン隊 SUNRISEの堀さんによる、知的障がいと自閉症についての講座が、10月11日(火)細田小学校で開催されました。

福祉・ボランティア出前講座の新講座であるこの講座では、知的障がい・ダウン症・自閉症についてのお話だけではなく、障がいのある人たちが、外部からの情報をどのように感じているか、理解しようとしているかなどについて体験を通して学んでもらいました。

まずは、聴覚。同じ文章の原稿を渡された3～4人の生徒が、同時に読み上げます。1人の人から話しかけられても、障がいのある人にとっては周りの複数人に言われているようにガヤガヤと聞こえている体験をしました。次に視覚。2リットルのペットボトルを横半分に切って上部分を使います。漏斗状の部分にシワを寄せたラップを貼って、飲み口の小さな穴からしか見えないようにしたものをゴーグルとして装着します。1点に集中して物を見る、周りが見えにくくなるという状態を

つくり、簡単な鬼ごっこをしました。最後に触覚。軍手を二重にはめて指先の感覚を鈍らせて、折り紙を折ることで物がつかみづらい、細かい作業がしづらいなどの体験をしました。体験中、堀さんは生徒たちにあえて批判的な声をかけました。障がいのある人たちが、理解のない人から「早くしなさい、もっと上手に！」などと急がされると、どんな気持ちになるか(時にはパニックを起こす)といった精神面の部分も体験しました。

知的障がいの人たちは一般企業や作業所で働くなど地域へ出て活動する方も多いため、今回の体験が活かされる機会も多いと思います。講座「知的障がいってどんなこと？」は、体験はもちろん、イラストなどを使って児童たちにわかりやすく工夫された講座となっています。ぜひ、多くの学校の授業で開催してほしいと感じました。

- 1 ページ…福祉・ボランティア出前講座の新講座紹介
- 2 ページ…災害ボランティア体験募集、介護支援サポーター募集、寄付募集
- 3 ページ…ボランティア募集、ボランティアやります!
- 4 ページ…ボランティアまつり報告、ボランティア学(秋期)報告
- 5 ページ…ボランティアスクール里親会報告、福祉教育推進協力校活動報告
- 6 ページ…みんなのコーナー、本の宅配サービス案内



お知らせ

ボランティア相談窓口は 平日：8時30分～17時 水曜日は19時30分までです。毎月第1・3の土曜日は開所します。(8時30分～17時、祝日は除く)
今後の土曜開所日は1月21日、2月4日・18日、3月4日・18日です。

ボランティア登録状況

(平成28年12月末日)
個人登録: 128名
団体登録: 107団体
(団体) 3,005名
合計 3,133名

もし、あなたが被災地でボランティア活動を行うことになったら 災害ボランティア体験講座参加者募集

災害ボランティアセンターでの受付から活動に至るまでの流れや模擬活動を体験していただきます。興味、関心のある方はぜひ、ご参加ください。

- ◆日時：2月25日(土) 午前9時～正午(予定)
- ◆会場：男女平等推進センター(立石5-27-1)
- ◆対象：16歳以上で区内在住・在勤・在学の方
- ◆申込方法：電話かFAX(災害体験・住所・氏名・年齢・電話番号を記入)のいずれかで、2月17日(金)までにお申込みください。



災害ボランティア受付



毛布を使った搬送体験



三角巾を使った応急救護体験

65歳以上の元気な方へ 介護支援サポーターを募集します

【介護支援サポーターとは】

介護施設で、話し相手やレクリエーションのお手伝い、掃除、洗濯ものたたみなど、施設に応じたサポーター活動を行うことにより、ポイントがもらえる制度です。(活動1時間につき1スタンプ、1スタンプ=100円)
ポイントは年度末に交付金として受け取ることができます。
サポーター自身の介護予防や社会参加にも役立ちます。

【制度説明会・基礎研修会】

制度の内容・活動上気をつけることなどの説明と、登録手続きをします。
登録を希望する方は介護保険証をお持ちください。

- ◆日時・会場：3月13日(月) 午後1時30分～4時
金町地区センター会議室(東金町1-22-1)
- ◆対象：区内在住の満65歳以上で介護保険サービスを利用していない方
- ◆定員：40人(先着順)
- ◆申込：1月16日(月) 午前9時から受付開始、電話かFAXでお申込ください。定員になり次第、締め切ります。
※FAXの場合、サポーター希望・住所・氏名・年齢・電話番号を記入してください。
- ◆申込み・問合せ：ボランティアセンター



寄付募集のお知らせ

公益財団法人
ケア・インターナショナル ジャパン

年賀状の準備で出た書き損じはがき、大掃除・断捨離で出てきた本、DVD・CD・ゲームは、ぜひケア・インターナショナル ジャパンにご寄付ください。書き損じはがきは、CAREまで郵送ください。

本、CD・DVD、ゲームはご自宅の玄関先まで、ご指定くださった日時に無料回収に伺います。あつめたものは換金し、途上国での女性と女子の自立支援につなげています。

連絡先：ケア・インターナショナル ジャパン 秋田【あきた】
TEL：03-5950-1335

詳しい情報は、ホームページをご覧ください。

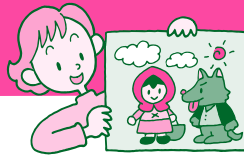
ホームページ：あつめて国際協力

<http://www.careintjp.org/support/internationalcooperation/>

ボランティア募集

高 =高齢者 **障** =障がい者
児 =学童クラブ・保育園 **他** =その他

ボランティア やります!



ボランティアグループ みずもと・花いっぱいプロジェクト メンバー募集 **他**

立ち上げたばかりのグループです。区からお花・道具を提供してもらい、東京都からは、東北のお花を頂くことになっています。準備委員会から参加して下さる方を募集します。きれいな街づくりと復興支援に、ぜひご協力ください。

内 容：花壇づくり、お花の手入れ
日 時：2月くらいから、毎週日曜日(月1回の参加でもOK)
活動場所：西水元水辺の公園
連絡先・問合せ：ボランティアセンター

手づくり紙芝居披露します! ボランティアグループ まるまるいちざ “〇〇一座”より

創作紙芝居を披露します。

活動先：主に子ども関係の施設・集まりにて
内 容：子ども向け、社会風刺的なもの、ホラー系、戦争ものなど
時 間：作品により異なりますが、5～15分程度
日 時：2カ月前に相談いただければ、おおむね可能です
連絡先・問合せ：ボランティアセンター

きね川福祉作業所での ボランティア **障**

知的障がい者の通所就労支援施設でのボランティアを募集します。

内容・日時：①日常的な作業補助、公園清掃の補助
月～金曜の午前9時～午後3時30分
②週1回のレクリエーション(音楽、創作、スポーツ)に利用者と一緒に参加
木曜または金曜の午前9時～午後3時30分
※上記日時のうち、都合のいい日・時間帯で
連絡先・問合せ：きね川福祉作業所(東四つ木3-8-10)
桐ヶ谷・早川【きりがや・はやがわ】
TEL：03-3694-1577

児童養護施設を巣立った子どもたちへ～ 振袖姿を写真撮影します ボランティアグループ アチャ プロジェクト “ACHA project”より **他**

児童養護施設を巣立ち頑張っている子どもたちに、振袖を着ての写真撮影をしています。必ず「笑顔」が見られるよう全力でサポートします。着付け・撮影を希望する方からの問い合わせをお待ちしています。また、一緒に活動してくれるメンバーも募集中です。

連絡先・問合せ：山本【やまもと】
TEL：090-3574-6871

センターだより発送作業 ボランティア募集 **他**

ボランティアセンターだよりの発送作業(2時間程度の簡単なもの)をお手伝いして下さる方を募集します。

内 容：センターだよりの丁合、登録団体や福祉施設へ送る封筒詰めなど
日 時：奇数月の11日(土・日・祝日の場合は変更あり)
午前10時～正午
今後の予定：平成29年3月10日(金)、5月11日(木)
場 所：ウエルピアかつしか 1階
連絡先・問合せ：ボランティアセンター

ギター弾き語りボランティア、 初演奏しました!

ボランティアセンターだより11月号でPRした、“こだま”の初ライブを見学してきました。在宅サービスセンターの利用者さんの前で、アンコールを含め12曲を披露。「若い頃を思い出した」という声もいただきました。しっとりとした曲が多く、初冬にピッタリでした。
“こだま”についての問い合わせ：ボランティアセンター

第28回かつしがボランティアまつり開催報告

平成28年11月20日(日)、「第28回かつしがボランティアまつり」を開催しました(葛飾区障害者週間行事と同時開催)。当日は天候にも恵まれ、約5,500名の来場者にまつりを楽しんでいただきました。

このまつりは、区民の皆様にボランティア活動を理解してもらうとともに、活動に参加してもらうため、そしてボランティアの方々の活動発表や交流の場として開催しています。

色々な福祉体験コーナー、舞台発表、福祉施設・ボランティア団体による模擬店・バザーなど楽しいイベントで盛り上がり、午後3時、無事に終了しました。

来年度は平成29年11月19日(日)開催予定です。



中学生ボランティアが活躍しました!!

ボランティアまつりでは、「中・高生のためのボランティアスクール」の一環として、毎年多くの中・高生がお手伝いに来ます。

今回のボランティアまつりでも、34名の中学生が活躍しました。来場者へのパンフレット配布・アンケートの呼びかけ、模擬店(綿あめ・ポップコーン)や、子ども向け遊びコーナーの手伝いなどを、ほぼ一日中頑張ってくれました。今では、ボランティアまつりの運営に欠かせない力となっています。



三情報

ボランティアまつり会場で分別されたゴミのうち、使用済みの割りばし1.5キロについては、参加ボランティアさんによりNPO法人ちば環境情報センターに届けられ、再生紙としてリサイクルされるそうです。ゴミの分別にご協力ありがとうございました。また、取り次いでくれたボランティアさん、ありがとうございました。



かつしかボランティア学(秋期)開催報告

「身近な高齢者を支えるボランティアについて学ぶ」というテーマで、かつしかボランティア学(秋期)を開催しました。

全4回で、参加者数延べ20名と少数ではありましたが、地域でのボランティア活動の重要性などを学んでいただきました。

今回は、京成電鉄「堀切菖蒲園駅」構内での車いす体験も盛り込み、エレベーターなど構内のバリアフリー化された設備を体験しました。講師からは、電車に乗り降りするときの説明があり、また、実際に車いすを利用していないと気付かないような設備についても説明があり、充実した体験となりました。また、駅長さんには開始から終了まで、参加者の安全確認などでご協力いただきました。ありがとうございました。

最終回の、高齢者向け住宅でのボランティア活動見学で

は、インターネットを使った活動を見て興味を持った方もいました。

今回の参加者は、既にボランティア活動をしている方がほとんどでしたが、現在の活動のモチベーションアップにつながってくれたら、と願います。



～中・高生のためのボランティアスクール～

『保護犬(飼い主のいない犬)の里親会お手伝い』開催報告

中・高生のためのボランティアスクール後半部のイベントとして、10月29日(土)に保護犬(飼い主のいない犬)の飼い主を探すための「里親会」を開催しました。

中学生11名、高校生1名の計12名が参加しました。

午前中は、ボランティアグループ アイドッグ・レスキュー隊による講演を行いました。「犬を飼うってすてきですか」というテーマで、年間10万頭におよぶ犬猫が殺処分されていること、犬を飼うのは楽しいことばかりではなく、最後まで面倒をみることの大変さとその大切さなどについて学びました。

午後は里親会のお手伝い。犬たちのお世話だけでなく、裏方も体験してもらうため、グループに分かれて活動しました。裏方として、里親会来場者向けにプチフリーマーケットを用意し、売り子をしたり、来場者の受け付けをしたりしました(売上げは全て保護犬の飼育代・医療費などに使われます)。犬のお世話についた生徒たちも、犬はオムツをつけているとはいえ、突然の排せつに慌ててしまったりと、お世話の大変さを体験しました。また、あくまで主役は保護犬に会いに来場したお客さんであるので、生徒たちが犬を抱っこするのではなく、お客さんに抱っこさせてあげたり、犬の性格を説明したりと、お客さんのためのお手伝いに徹しました。



～生徒たちの感想文より～

- アイドッグ・レスキュー隊の方々のお話を聞いて、命の大切さを改めて知りました。飼い主の勝手な理由や犬よりも先に飼い主が亡くなってしまうことによって、殺処分されてしまう犬がいると考えると残酷だと思いました。私も何か協力できることがあれば、積極的に取り組んでいきたいと思いました。
- 里親会に来た犬たちは、一度捨てられた犬たちで、保護されたときにケガをしていたり、身体が毛玉だらけだったり、十分なエサがもらえず痩せ細っている犬もいたそうです。犬たちの一時預かりのボランティアの方々が、それぞれの犬の特徴や保護されたときの状況をていねいに教えてくれました。このようなボランティア活動があったらまた積極的に参加したいなと思いました。また、このような活動があることを一人でも多くの人に広めていきたいです。
- 殺処分前に引き取られた犬にはポロポロになってしまった犬もいて、そんな犬たちをお世話してきれいにしているボランティアさんはとても大変そうだけれど、かつこいいなと思いました。
- 私は将来犬を飼いたいと思っています。そのときにはペットショップで選ぶのではなく、保護犬の中から探したいなと思いました。
- プチフリーマーケットに来てくれたお客さんが、「保護犬のためにできることが、これくらいしかないから」と言ってたくさんのお品を買って行ってくれました。今回体験したことは忘れることのない貴重なものになりました。

このボランティアスクールでの里親会は、今回で2回目になりましたが、アイドッグ・レスキュー隊の皆さんは、「単に『犬がかわいい』で終わらないように」との目標を立てて企画してくれました。参加した生徒たちは、命を救う活動の大切さ、命を預かることの責任などを感じるとともに、命を大切にしようという大人たちの温かさにも触れ、同じ思いを抱くことのできた一日だったのではないかと思います。

※アイドッグ・レスキュー隊では、地域や学校にて「犬を飼うってすてきですか」をテーマにした講演を行っています。ボランティアセンターへお問い合わせください。

二上小学校 ボランティア清掃 活動を実施しました

福祉教育推進協力校(*)である二上小学校(東新小岩7-18-1)では、ボランティア活動の一環で年に1回、地域の清掃活動を実施しています。11月14日(月)に町会の方のご協力をいただき、異学年交流もかねて1年生と6年生が南汐公園で清掃活動を行いました。落ち葉やペットボトルなどのゴミ拾いを行った後、町会の方からゴミの分別の大切さも教えていただきました。

地域がきれいになることは、気持ちのよいことです。我々も地域を汚さないようポイ捨てなど気をつけましょう。

※福祉教育推進協力校とは

福祉やボランティア活動に関する取り組みを進めている区内の小学校、中学校、高等学校で、社会福祉協議会が学校の申請を受け、福祉教育推進協力校として指定した学校です。



みんなのコーナー



このコーナーでは皆さんからの写真投稿、情報などを募集しています！**ボランティアの活動風景、あるいは皆さんに情報発信したいことなど**をお寄せください。

また、**私（個人）・私たち（グループ）の活動紹介をしてほしい！**などもお知らせください。

・学校支援ボランティアの会代表の下山利博さんが、全国障害者スポーツ大会のアーチェリー競技50m、30m部門で、金メダルに輝きました！おめでとうございます！



・今回は、ボランティアさんからいただいた貝からアートを撮ってみました。

大きい貝はタイラガイです。2時間かけてちぎり絵のように千代紙を貼りつけたそうです。実物はカラフルで素敵ですよ。ボランティアセンター窓口に飾ってありますので、どうぞ見に来てください！手前の小さい貝はハマグリです。全て、熱湯消毒・天日消毒をしっかりと行っています。ハマグリの方は、窓口にいらした方に差し上げています。

このボランティアさんは、高齢者施設などで、ちぎり絵を指導したり、歌のボランティアをしています。ボランティアセンターだよりの発送作業もお手伝いしてくれています。



～心身の障がいや高齢で図書館への来館がむずかしい方へ～



「本の宅配サービス」をご利用ください

ボランティアまたは図書館職員が、ご自宅まで本をお届けします。ご希望の方は、お住まいの地域ごとに、別表の担当館に、電話または直接カウンターでお申込みください。

代理の方（ご家族、ご親戚、ヘルパー、ケアマネージャーなど）でもお申込みいただけます。職員が訪問し、心身の状態などを確認させていただきます。



お住まいの地域	担当館
新宿、柴又、金町、東金町、金町浄水場	中央図書館 電話3607-9201
立石、東立石、四つ木、東四つ木	立石図書館 電話3696-4451
お花茶屋、堀切、東堀切、宝町、小菅	お花茶屋図書館 電話3690-7661
新小岩、東新小岩、西新小岩、奥戸	上小松図書館 電話3696-7901
亀有、西亀有、青戸、白鳥	亀有図書館 電話3690-1901
水元、東水元、西水元、南水元、水元公園	水元図書館 電話3627-3111
鎌倉、高砂、細田	鎌倉図書館 電話3650-7741

ボランティアセンターだよりは、区内各駅ほか各配布協力先にも設置していただいております。配布協力先の詳しい情報はホームページをご覧ください。<http://vc.katsushika-shakyo.com/>

ボランティアセンターからのお知らせ

「ボランティアセンターだより」は2カ月に1回、奇数月（5・7・9・11・1・3月）の15日発行です。ボランティアに関する情報は、偶数月に発行の「葛飾社協だより」にも掲載します。

「葛飾社協だより」は「広報かつしか」に折込で、区内全戸に配布されます。

「葛飾社協だより」の発行日は、4月25日、6月5日、8月25日、10月25日、12月5日、2月25日です。

